

中小企業振興策（アクションプラン）
具体的な市の施策のアイデア・提案

提案 N o . 1

施策名称	中小企業連携支援事業
条例に規定する施策	(1)経営の革新及び経営基盤の強化並びに創業を促進するための施策
事業名称	連携支援事業
内 容	中小企業と中小企業、大企業、同業種、異業種、大学等とが連携し、新製品（最終製品等）・新技術の開発、販路開拓、成長産業分野への参入、人材育成、共同化等の取組（例：市内で維持が困難になっている製造工程の共同化）に対して、その経費の一部を補助し、市内に本社のある複数の中小企業が主体となるグループを支援する。

提案 N o . 2

施策名称	情報収集の支援
条例に規定する施策	(6)情報収集及び発信を促進するための施策
事業名称	情報発信促進支援
内 容	インターネットの発達している中で、情報収集については都市部に劣らないのかもしれないが、各種展示会への参加、業者からの提案などについて、一部費用を負担し、情報収集を支援する。

提案 N o . 3

施策名称	ゴルフ場を中心としたインバウンド需要促進
条例に規定する施策	(6)情報収集及び発信を促進するための施策
事業名称	観光資源活用事業
内 容	多岐に富んだゴルフ場の利用を中心に三木の観光地（三木の刃物の実演や物販）を巡り、宿泊は、大型レジャー宿泊施設等を活用するパッケージプランを作り、旅行会社等を通じ、海外向けに広く広報する。

提案 No. 4

<p>施策名称</p>	<p>地域資源活用型「じばさんビル」構想</p>
<p>条例に規定する施策</p>	<p>(2) 新たな産業を創出するための施策 (6) 情報収集及び発信を促進するための施策</p>
<p>事業名称</p>	<p>情報発信促進事業</p>
<p>内 容</p>	<p>「じばさんビル」的な施設構想を核に地域資源を活用し、三木の産業の活性化とコラボを実現させ、三木の魅力を発信する。じばさんビルには、下記の項目を備え、かつ、お土産や新メニューの開発も進める。</p> <p>1. 金物 (古式鍛錬場、金物展示場、金物神社、DIY 教室等々)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古式鍛錬場：「かまど」と「ふいご」 村の鍛冶屋 すり鉢状で周りから見易い施設、火を使うので外になるが、屋根やひさしがある場所で行う。 古式鍛錬では、実際の鍛錬を若い方に一から学んでもらい専属として養成する、1日15分の3～5回公演でショーとして運用する。また、ロボットでの、金属加工の実演も行う。 ・金物資料館は、大工道具館のような展示と体験ができるようなコーナーも設置する。 ・DIY 教室等の参加型（常設） ・子供の職業体験コーナー ・インバウンドへの発信 <p>2. 山田錦とコラボ産業の構想 木の樽と道具のコラボ、お土産品開発。</p> <p>3. ゴルフ振興 スナッグゴルフ等</p>